

第1問 【30点】

問1 ① B ③ D 問2 1 ② ア・ウ 2 ④ イ・エ (1、2とも完全解答)

第2問 【40点】

問1 エ

問2 解答例

「説明が分かりにくい」「修理後に同様の故障が起こる」はいずれも約3割だ。前者は故障や修理の内容が説明できていないというもので、担当者の説明能力不足が原因だと考えられる。後者は、担当者の技術力が未熟だったために、故障の再発防止の措置が不十分だったことにより発生した可能性がある。(22字×7行)

第3問 【50点】 作成例

このたびは弊社自動販売機より、ご希望とは異なる商品が出てきたとのこと、大変ご迷惑をおかけいたしました。申し訳ございません。

商品の代金につきまして、こちらの現金書留にてご返金いたします。お受け取りくださいますようお願い申し上げます。また、おわびとして弊社の新商品引換券を同封いたします。こちらはコンビニやスーパーでご利用いただけます。

なお、当該の自動販売機につきましては、点検と整備を完了いたしました。再発防止に努めてまいりますので、今後とも弊社商品をご愛顧くださいますよう、お願い申し上げます。

お客様のますますのご健康とご発展をお祈りいたします。

敬具

(22字×15行)

第4問 【80点】

作成例1 「接点の多い者同士がよい」立場

先日、勤務先で新サービス開発のための企画会議が行われ、その一環として、グループ単位でのブレインストーミングが行われた。私が入ったグループのメンバーは、同じ部署で仕事をしていたり、休憩室で居合わせることが多かったり、ふだんから接点の多い顔ぶれであった。したがって、お互いの得意分野や興味・関心が、ある程度分かっている。そのため、各人がやみくもにアイデアを出すのではなく、それぞれにアイデアが出やすいような観点を割り振ることができたので、短時間で多くのアイデアを生み出すことができた。やがて締め切りの時間が迫り、他のグループがアイデアの取りまとめに焦るなか、私たちのグループは余裕をもってプレゼンに臨むことができた。

A

グループ活動を行う上で、メンバーの構成は重要である。メンバーは、ふだんから接点の多い者同士がよい。

B

ふだんから接点の多い者同士であれば、互いの強みが分かるので、グループ内での作業を適切に分担できる。また、初対面ではないのでコミュニケーションも円滑であり、活動が効率的に進む。

C

接点の多い者同士では、活動中のふるまいに問題のあるメンバーがいても今後の人間関係への影響を考えて注意ができない。そのため妥協的になってしまうという指摘もある。しかし、ふだんから接点が多いからこそ互いの性格をよく知っており、問題のあるメンバーが納得できる形で注意することができる。したがって、妥協的になることはない。(22字×29行)

D

作成例2 「接点の多い者同士はよくない」立場

高校時代、クラスをいくつかのグループに分けて、地域が抱える課題の解決策を1か月にわたって探究する活動が行われた。私が入ったグループのメンバーは、いっしょに食事をしたり遊んだり、ふだんから接点の多い者ばかりであった。気心の知れた者同士で活動することとなった私たちは、張り切って一致協力を誓い合った。だが、実際の活動はさっぱりはかどらなかった。「打ち合わせ」と称して集まっては、クラスメートのうわさやSNSのトレンドなど、地域の課題とは程遠い話題で盛り上がるばかりだった。そのため、探究のテーマを決めるだけで2週間近くを要してしまった。「さすがにこれではまずい」とあせったが、残る2週間は、比較的時間に余裕のある一部のメンバーに頼りきりで、効率的に調査や分析をすることができなかった。そのため、成果物も他グループに大きく見劣りするものとなった。

A

グループ活動を行うためのメンバー構成は、ふだんから接点の多い者同士がよいと考える人が多いだろう。しかし、私はよくないと考える。

B

なぜなら、ふだんから接点の多い者のグループは、接点のない者同士のグループに比べて気軽に話せるだけに緊張感が乏しく、本来の活動に集中できない可能性があるからだ。

C

接点の多い者同士であれば、気心が知れているから積極的に協力しあって活動できる、という見方もあるだろう。しかし、気心が知れているだけに、依存心から他人任せの傾向が生まれてしまう。すると、互いに積極的に協力しあうことができなくなる。(22字×30行)

D



第2問 問2 (30点)

| チェックポイント | 配点 |
|-----------------------------|----|
| (1)必要な要素を落とさずに選択できているか | 12 |
| (2)選択した要素について、中心的な事柄を書けているか | 12 |
| (3)誤字や脱字、文法のミスがないか | 6 |

第3問 (50点)

| チェックポイント | 配点 |
|---------------------------------------|----|
| (1)状況説明にある伝えるべきポイントを漏らさずに記載しているか | 18 |
| (2)手紙を書く目的に合わせた構成で、相手に合わせた敬意表現ができているか | 20 |
| (3)表記・表現に誤りがないか | 12 |

第4問 (80点)

作成例にある記号の意味

A: 事実 **B**: 意見 **C**: 理由 **D**: 異なる意見とそれに対する反論

| チェックポイント | 配点 |
|---|----|
| 構成: 事実・意見・理由・異なる意見とそれに対する反論の4段落になっており、段落の関係は論理的であるか | 20 |
| 第1段落: 事実は具体的で、イメージが思い浮かぶようなものであるか | 10 |
| 第2段落: 自分の意見が、はっきりと示されているか | 10 |
| 第3段落: 意見に納得できるように、理由が説明されているか | 10 |
| 第4段落: 異なる意見は反対の立場のもので、それを否定する反論が述べられているか | 10 |
| 表記: 誤字脱字などのミスがないか | 10 |
| 表現: 語句の誤用、文法の誤りなどのミスがないか | 10 |

*行数不足、行数超過は採点対象外(0点)です。
実際の採点では部分点等を規定しております。

文章検

2024年度

漢検

公益財団法人

日本漢字能力検定協会

〔不許複製〕

文章読解・作成能力検定 準2級D 標準解答

合否その他に関する問い合わせには一切応じられません。

検定日
2025年
2月16日



第1問 【30点】

問1 1 ウ 2 ア 3 ウ 4 ア 5 イ

問2 1 イ 2 エ 3 ウ

第2問 【30点】

問1 イ

問2 エ

問3 ウ

第3問 【30点】

問1 ウ

問2 ア

問3 ア

第4問 【40点】

問1 1 慈 ↓ 自

2 ご体験いたした ↓ ご体験なさった

3 正直に

問2

解答例

以前は、免許をいかして小学校の教員になることだけを
考えていました。しかし、先輩のお話をうかがって、免
許をいかす仕事はほかにもたくさんあると気付くことが
できました。そのおかげで、就職先の選択肢が広がりま
した。

(25字×5行)

裏へ続く

記述問題の採点チェックポイント

第4問 問2 (25点)

| チェックポイント | 配点 |
|--------------------------------------|----|
| (1) 3文の順序・つながりの言葉が適切であるか | 8 |
| (2) メモの内容すべてを、手紙の文章としてふさわしい表現で書いているか | 12 |
| (3) 誤字や脱字、文法のミスがないか | 5 |

第5問 (70点)

作成例にある記号の意味

A: 事実 **B**: 意見 **C**: 理由 **D**: 異なる意見とそれに対する反論

| チェックポイント | 配点 |
|--|----|
| 構成：事実・意見・理由・異なる意見とそれに対する反論の4段落になっており、段落の関係は論理的であるか | 20 |
| 第1段落：事実は具体的で、イメージが思い浮かぶようなものであるか | 10 |
| 第2段落：自分の意見が、はっきりと示されているか | 5 |
| 第3段落：意見に納得できるように、理由が説明されているか | 10 |
| 第4段落：異なる意見は反対の立場のもので、それを否定する反論が述べられているか | 5 |
| 表記：誤字脱字などのミスがないか | 10 |
| 表現：語句の誤用、文法の誤りなどのミスがないか | 10 |

* 行数不足、行数超過は採点対象外(0点)です。
実際の採点では部分点等を規定しております。

作成例1 「持ち歩くべき」立場

A 東日本大震災のとき、交通機関がマヒしたため帰宅が困難となった。その経験から、今はいつ何があってもいいように、カバンの中には常に食料や水、薬など、非常時に役立つようなものを入れておく。先日、それが役に立った。乗っていた電車が事故で長時間とまってしまったときのことだ。夏の暑い中、エアコンも切れてしまっていたのだが、持ち歩いていた水やアメ玉などにより、熱中症にもならず運転再開を待つことができた。

B 外出先での事故や急病などについて、自分がそんな目に遭うとは思えない、と考える人が多いと聞く。だが、万一の場合に備えた荷物は持ち歩くべきだ。

C というのも、万一の出来事には、いつ遭遇するか分からないからだ。何かあったとき、手元に何もなくて十分な対処が難しくなる。ことによっては備えがなかったがために命にかかわることにもなる。備えしておくに越したことはない。

D 万一に備えていると、普段の外出の荷物がかさばると嫌がる人もいる。だが、荷物のまとめ方や入れ方を工夫して持つようにすればよい。必要最低限でも構わないのだから、かさばらないようにすることはできる。

(25字×20行)

作成例2 「持ち歩く必要はない」立場

A 私の母は荷物が多い。外出先で転んでケガをしたらどうしよう、腹痛に襲われたらどうしようなどとあれこれ考え、薬や包帯、非常食などを持ち歩くからだ。だが、薬などが必要になる緊急事態など滅多に起こらず、母は毎回それらを使うことなく無事に帰ってくる。そして、「荷物が多くて疲れた」とぼやく。先日は買い物に出かけたのに、「荷物がかさばっていたから、買うのをやめた」と本末転倒なことを言っていた。そんな母を見ているため、私の外出時の荷物は最低限だ。時に外出先で頭痛がするなどのトラブルはあるが、その辺りの店で薬を買ったり、公園のベンチで休んだりして、十分に対処できている。

B 母のように、万一の事態に備えた荷物を持ち歩く人は少なくないだろう。だが、その必要はない。

C なぜなら、万一の事態に必要な物資は現地調達できることが多いからだ。周りの人に助けを求めたり救急車を呼んだりすることもできる。あえて自分でかさばる荷物を持ち歩かなくとも、対処は可能だ。

D 万一に備えた荷物を持たないで外出すると、何かあったらどうしようという意見もある。だが、その場合は、事前に外出先付近の店や休憩場所、避難場所を調べたり、家族との連絡手段を確認したりしておけばよい。そうして、万一の場合にどう行動すべきかをシミュレーションし、心構えしておくことだ。そうすれば、荷物がなくとも外出時の不安は解消できる。

(25字×25行)

文章検

2024年度

漢検 公益財団法人 日本漢字能力検定協会 不許複製
文章読解・作成能力検定 3級D 標準解答

合否その他に関する問い合わせには一切応じられません。

検定日
2025年
2月16日



第1問 [30点]

- 問1 1 ウ 2 イ 3 ウ 4 イ 5 イ
- 問2 1 イ 2 イ 3 ウ

第2問 [30点]

- 問1 ウ
- 問2 イ
- 問3 イ

第3問 [30点]

- 問1 ウ
- 問2 イ
- 問3 ア

第4問 [40点]

- 問1 1 働↓動
- 2 ご紹介していただいた↓ご紹介いただいた
- 3 あまり

問2

解答例

私は、これまで経済のことは自分には関係ないと考えていました。しかし、今回の授業のわかりやすい説明と、見ていて楽しいスライドで、とても興味を持つようになりました。だから、新聞の経済面を今は毎日読んでいます。

裏へ続く

記述問題の採点チェックポイント

第4問 問2 (25点)

| チェックポイント | 配点 |
|--------------------------------------|----|
| (1)内容のまとめりごとに分割されているか | 8 |
| (2)傍線部の内容すべてを、手紙の文章としてふさわしい表現で書いているか | 12 |
| (3)誤字や脱字、文法のミスがないか | 5 |

第5問 (70点)

作成例にある記号の意味

A: 事実 **B**: 意見 **C**: 理由

| チェックポイント | 配点 |
|--|----|
| 構成：事実・意見・理由の3段落になっており、事実/理由が意見に結びつくものになっているか | 20 |
| 第1段落：事実は具体的で、イメージが思い浮かぶようなものであるか | 10 |
| 第2段落：自分の意見が、はっきりと示されているか | 10 |
| 第3段落：意見に納得できるように、理由が説明されているか | 10 |
| 表記：誤字脱字などのミスがないか | 10 |
| 表現：語句の誤用、文法の誤りなどのミスがないか | 10 |

* 行数不足、行数超過は採点対象外(0点)です。
実際の採点では部分点等を規定しております。

作成例1 「人目のある場所がよい」立場

大学生の妹は、レポートの提出締め切り日が近くなるたび、パソコンを抱えて近所のカフェに行っている。しかし、自宅には妹の部屋があり、エアコンも設置されている。勉強用の机とイスもある。部屋は道路に面しておらず、車の音がうるさいということもない。つまり、勉強に適した快適な空間のほずなのだ。それでも妹は、一人でいると、ついスマホを触ってサボってしまうそうだ。一方、カフェでは、同じようにパソコンを開いて勉強や仕事をしている客がいる。そのような客の中でレポート作成をサボっていると、周りに白い目で見られている気がする。すると「これではいけない」と気を取り直してレポート作成がはかどるのだと妹は言っている。

おそらく妹のような人は多いのだろう。学校の宿題など勉強に取り組むのは、人目のある場所がよい。人目があるということは、他人に自分の姿を見られる可能性があるということだ。すると、他人にどう見られているかが気になり、サボろうという気持ちに歯止めがかりやすくなる。サボることの抑止力になるのだ。

(25字×18行)

作成例2 「人目のある場所はよくない」立場

中学二年生の時のことだ。一学期の期末テストの成績がふるわず、テスト対策の勉強場所を変えてみたことがある。それまでは一人で部屋にこもって勉強していたが、人がいる場所ですべてやってみようと思ったのだ。そこで、二期の中間テストでは、ふだん通っている塾の自習室で勉強をすることにした。自習室にはほかの塾生もいて、これなら自分も同じように勉強できると思った。ところが、他の人が問題を次々と解いていく様子を見ると、自分は全然できていないのとあせってしまふ。また、ほかの人が私の勉強の進め方を見ているような気がして集まできない。早々に自宅での勉強に切り替えた。

結局、自習室では勉強がでなかつた。学校の宿題など勉強に取り組むのに人目のある場所はよくない。人目があると、目の前の勉強より、他人の存在そのものや他人の行動が気になってしまふことがある。また、自分が他人からどう見られているかに気を取られることもある。つまり、人目がじゃまをする。そうすると、勉強に集中できなくなってしまう。

(25字×18行)

文章検

2024年度

漢検 公益財団法人 日本漢字能力検定協会 不許複製
文章読解・作成能力検定 4級D 標準解答

合否その他に関する問い合わせには一切応じられません。

検定日
2025年
2月16日



第1問 【40点】

問1 1 イ 2 ア 3 イ 4 ウ 5 ウ

問2 1 イ 2 ウ 3 イ 4 イ 5 ア

第2問 【20点】

問1 ウ

問2 エ

第3問 【40点】

問1 エ

問2 エ

問3 イ

問4 ウ

第4問 【40点】

問1 エ

問2 エ

問3 ア

問4

解答例

船に乗る前は、船が大きくゆれるのではないかと心配でした。ですが、実際に乗ってしまうと、船がゆれることはほとんどありませんでした。おかげで、あたりの美しい景色を、安心して楽しむことができました。

(25字×4行)

裏へ続く

記述問題の採点チェックポイント

第4問 問4 (25点)

| チェックポイント | 配点 |
|--------------------------------------|----|
| (1) 3文の続き具合が不自然でないか | 6 |
| (2) メモの内容すべてを、手紙の文章としてふさわしい表現で書いているか | 14 |
| (3) 誤字や脱字、文法のミスがないか | 5 |

第5問 (60点)

作成例にある記号の意味

A: 事実 **B**: 意見

| チェックポイント | 配点 |
|----------------------------------|----|
| 構成：事実・意見の2段落になっており、事実は意見を支えているか | 20 |
| 第1段落：事実は具体的で、イメージが思い浮かぶようなものであるか | 10 |
| 第2段落：自分の意見が、はっきりと示されているか | 10 |
| 表記：誤字脱字などのミスがないか | 10 |
| 表現：語句の誤用、文法の誤りなどのミスがないか | 10 |

* 行数不足、行数^{ちようか}超過は採点対象外(0点)です。
 実際の採点では部分点等を規定しております。

B

友達のように、だれかといっしょに始めると、その人と比べてしまうことがある。そうすると上達が遅い方やいやな気持ちになりがちだ。自分が興味を持ったことを始めるときは、一人で始めるのがよい。(25字×15行)

A

作成例1 「一人で始めるのがよい」立場
 テニス教室に通う友達がいる。テレビの中継で見た日本人選手のスーパープレーにアこがれて、テニスに興味を持ち、最初は同級生といっしょにテニススクールに入ったそうだ。一か月後、同級生の方はめきめき上達するの自分はいつまでもうまくならない。情けなくて、スクールをやめたという。しかし、しばらくすると、またテニスで試合ができるようになったと思うたそうだ。そこで今度は、一人でテニス教室に入ったという。一人だと自分のペースで何回でも同じ練習ができるし、少しずつ上達しているのがわかって、今ではレッスンが楽しいと言っていた。

(25字×12行)

B

A

作成例2 「だれかといっしょに始めるのがよい」立場
 少し前から、韓国ドラマがおもしろくてよく見ていた。そうすると、字幕ではなく、自分の耳で韓国語のせりふを聞き取りたくなる。その話を友人にしたところ、彼女も韓国語に興味があると言う。それで、いっしょに勉強することにした。文法でわからないところはお互いに教え合う。難しい発音も、「難しいよね」とグチを言いながらだど何回も練習できた。最近では簡単な日常会話なら韓国語でできるようになった。もちろんドラマのせりふも「こう言ってたよね」と確認し合えて楽しい。
 このようにだれかといっしょに始めると、お互いに助け合えて楽しい。自分が興味を持ったことを始めるときは、だれかといっしょに始めるのがよい。(25字×12行)